

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成22年度実績)

平成23年3月末現在

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 連番 | 事業名 | 内容 | 推進状況 | 担当課 | H21推進結果 | H22推進結果 | H22実績 | 備考(H22) |
|-----|------------------|-------------------|--|---|---|------------|-----------|---|---|---|---|
| 1 | (1)豊田をもっと知って楽しもう | ①多言語化等ガイドラインの作成 | 1 | 市民向け資料等の多言語化基準(トータル多言語化等ガイドライン)策定 | 市の発信する情報を、どの言語で翻訳するべきかを示すトータル多言語化等ガイドラインを作成します。 | 新規(H21) | 国際課 | A完了 | A完了 | ・職員研修『外国人と創る「やさしい日本語～共生のまちづくりをめざして』を開催。 ・多言語化の際に参考とする「豊田市外国人データ集」(5月1日現在、10月1日現在)を作成・公表。 | 次年度も引き続き多言語化の方針の普及を図っていく。 |
| | | ②多言語での情報発信の推進 | 2 | 「市勢ガイド」の作成・配布 | 外国からの来訪者へのPRを目的に豊田市の概要を1冊にまとめた市勢ガイド(日本語と英語を併記)を作成・配布します。 | 継続 | 広報課 | C継続 | C継続 | 平成22年度版1万部を作成・配布。 | |
| | | H22追加 | | 豊田市制60周年記念誌の作成 | 豊田市に住む外国人及び外国からの来訪者へのPRを目的に豊田市の60年間の歩みを1冊にまとめた豊田市制60周年記念誌(日本語・英語・中国語・ポルトガル語を併記)を作成・配布します。 | — | 広報課 | | E新規 | 市制60周年を記念し、平成22年度に5,000部を作成・配布(日本語・英語・中国語・ポルトガル語を併記) | 次年度以降も配布は継続。 |
| | | 3 | 豊田市PRのためのCD及びDVDの製作・普及 | 外国からの来訪者へのPRを目的に豊田市の概要をビデオにまとめ、制作します。 | 継続 | 広報課 | C継続 | C継続 | ・平成17年度に制作した市紹介映像「こんにちは！豊田市です」(時間:7分、言語:日本語・英語・韓国語・中国語)を引き続き市ホームページに掲載し、広く公開した。 ・市制60周年記念映像(時間:17分、言語:日本語・英語・中国語・ポルトガル語)を作成した。 | | |
| | | 4 | 豊田市観光協会ホームページの多言語化 | 豊田市観光協会ホームページの外国語版を作成し、情報提供を行います。 | 継続 | 豊田市観光協会 | A完了 | A完了 | — | 平成21年度に完了。 | |
| | ③多言語サインの充実 | 5 | 主要観光地の案内標識の外国語付記 | 香嵐渓を始めとする市内の主要観光施設の説明看板や案内標識に外国語を表記します。 | 継続 | 商業観光課、各支所 | F延期(一時中止) | C継続 | ・各支所との調整会議を実施(商業観光課)。 ・地域予算提案事業で観光案内看板整備に係る調査委託を実施(旭支所)。 | 設置は平成23～24年度を予定。表記する言語は今後検討。 | |
| | (2)おもてなしの心で迎えよう | ①総合案内機能の整備 | 6 | (仮)ウェルカムセンター機能整備事業 | 外国人を含む来訪者への情報発信機能「(仮)ウェルカムセンター」の検討を行い、中心市街地に整備します。(仮)ウェルカムセンターでは、観光や交通、商業など豊田市に関する情報を幅広く発信します。 | 新規(H23) | 商業観光課 | C継続 | D継続(縮小) | ・名古屋鉄道株式会社との協議(1回) 名鉄豊田市駅の耐震補強工事の無期延期に伴い駅前における(仮)ウェルカムセンターの規模縮小。 ・名鉄観光サービス株式会社との協議(1回) 次年度以降名鉄観光サービス株式会社の豊田支店でのパンフレット棚設置の情報発信を検討 | (仮)ウェルカムセンターの見直し |
| | | ②外国人向け観光等事業の実施 | 7 | 外国人向け市内観光モデルツアー | 短期で滞在する外国人の多い企業や市内ホテル等にPRし、外国人が日帰りで楽しめる観光モデルツアーを実施します。また、ガイドは市民ボランティア等を活用し、共働による国際化の推進と国際交流を図ります。 | 新規(H21) | 国際課 | D継続(縮小) | D継続(縮小) | 来訪外国人が一人でいつでも出掛けられるよう「外国人向け市内観光モデルコース」(英文パンフレット)5コース各1,000部を作成・配布。 | H21年度に実施したモニターツアーのアンケート結果を参考に、安価に自由に市内観光ができるツールとして作成した。 |
| | | 8 | 「(仮)ホスピタリティ向上会議」の設置 | 宿泊施設、商店、観光関連事業者等と共働で、来訪者が快適に過ごせるまちづくりの推進に取り組みます。 | 新規(H21) | 国際課、商業観光課 | C継続 | C継続 | ・ホスピタリティ向上会議の開催(3回) ・外国人向けの日本文化紹介・体験・見学に関する事業の研究・協議等 | | |
| | | ③外国人向け観光等の情報提供の充実 | 9 | 外国人向け「豊田市観光ガイドブック」の作成 | 市内の観光スポットを紹介した「豊田市観光ガイドブック」の外国語版を作成します。 | 新規(H21) | 商業観光課 | F延期(一時中止) | D継続(縮小) | 岡崎市・安城市との3市連携・三河家康公の旅歓迎団において「開運ロード」を作成(日本語、英語、中国語、韓国語) | 「豊田市観光ガイドブック」の外国語版は、海外からの誘客が見込めないため、作成を一時中止。 |
| | | 10 | 都心等情報誌作成事業 | 中心市街地及び大林・山之手地区の飲食店、ホテル、駐車場等を掲載したガイドマップ英語版を作成し、日本語版と合わせて発行、無料配布します。主に市内のホテル、飲食店や市政情報コーナー等で配布します。更新は年1回実施し、ホームページにも同じ内容を掲載します。 | 継続 | 都市整備公社 総務課 | C継続 | C継続 | 2011年度版作成部数 中心市街地2000部、山之手・大林地区1000部 | | |
| | | 11 | 公共交通の充実 | 外国人にも利用しやすい利便性の高い公共交通ネットワークを構築するために、基幹バスや地域バスを充実するとともに、外国語による公共交通情報の提供を拡充します。また、中部国際空港や名古屋駅などへのアクセス強化に向けて、鉄道事業者等の取組を支援します。 | 継続 | 交通政策課 | C継続 | C継続 | バス乗車のマナー向上ポスター(スペイン語版、ポルトガル語版)を一部外国人利用者の多いバスに掲示。 | | |
| 12 | | ウェルカムショップ制度の推進 | 外国人向けのサービスが充実した店舗や滞在に必要な情報を記載した外国語のガイドマップ、指差し会話集、メニューの作成・配布などを行い、外国人客を気軽に呼べる店舗づくりを支援します。 | 継続 | 商業観光課 | C継続 | C継続 | ・ウェルカムショップ支援アイテムとして「ウェルカムショップ指南集」を作成 ・「ウェルカムマップ(足助版)」を作成 ・ウェルカムショップ支援アイテムをホームページに掲載し、それを利用して外国人向けの対応を行う店舗をウェルカムショップとして登録、「ウェルカムマップ」に掲載。 ・「ウェルカムマップ」をホテル等に設置し、外国人客を誘導する。データは「英語」、「中国語」、「韓国語」、「ポルトガル語」で作成し、ホームページで公開中。 | | | |

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成22年度実績)

平成23年3月末現在

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 連番 | 事業名 | 内容 | 推進状況 | 担当課 | H21推進結果 | H22推進結果 | H22実績 | 備考(H22) |
|-----|--------------|---------------------|-----------|--|---|-------|---------|----------------|---|---|--|
| 2 | 国際化に対応した人づくり | ①国際イベント等の誘致・体験 | 13 | ITS世界会議への論文発表 | ITS(高度道路交通システム)に関して世界中の研究者、国、自治体、企業などが研究の成果の発表、情報交換等を行う「ITS世界会議」へ論文を発表し、国際レベルでの安全・安心・快適な交通システムの実現に向けて貢献します。 | 継続 | 交通政策課 | F 延期 (一時中止) | C 継続 | — | 次回の東京大会(平成25年度開催予定)までは、発表予定なし。 |
| | | | 14 | 企画展覧会等の開催 | 国内外の優れた芸術・文化を紹介し、市民の文化レベルの向上と知的欲求を満たし、国際的交流を図ります。 | 継続 | 美術館 | C 継続 | C 継続 | 村瀬恭子展、森村泰昌展、石上純也展の3つの企画展を実施。 | |
| | | | 15 | 豊田国際ユース(U-16)サッカー大会の開催 | 16歳以下の選手で構成する代表、選抜チームによるサッカー大会を開催し、国際交流を広げていきます。大会期間中に海外チームとのふれあい交流会を実施します。 | 継続 | スポーツ課 | C 継続 | C 継続 | ・8月にアルゼンチン、UAEの各国代表チームを招聘し、大会を開催(3日間開催、観客者数21,284人) ・市内高校1校において、アルゼンチン代表チームとのふれあい交流事業を実施。 ・市内小中学生選抜チーム対UAE代表チームによるフレンドリーマッチを開催。 | |
| | | | 16 | 豊田国際体操競技大会 | 国内外の体操競技アスリートによる競技会を開催し、見て、感動し、楽しむ体操競技の普及と国際交流を図ります。 | 継続 | スポーツ課 | C 継続 | C 継続 | ・12月に海外9か国34人の選手を招聘し、競技会を開催(2日間開催、観客者数7,000人) | |
| | | ②国際協力の推進 | 17 | (財)オイスカ中部日本研修センターとの協定締結 | (財)オイスカ中部日本研修センターが実施する国際交流、国際理解、国際協力のための事業を支援します。 | 継続 | 国際課 | C 継続 | C 継続 | 4月に協定締結。市民とオイスカ研修生との親善交流に関する事業、異文化理解に関する事業等を支援。 | 財団法人オイスカ中部日本研修センターは平成23年2月1日より公益財団法人オイスカ中部日本研修センターに変更。 |
| | | | 18 | 豊田市外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例及び規則の運用 | 国際協力等の目的のために職員が外国の地方公共団体、外国政府の機関等の業務に従事することが出来るよう職員の処遇等に関して、運用体制を整備します。 | 継続 | 人事課 | C 継続 | C 継続 | 豊田市職員の自己啓発等休業に関する条例及び規則を整備し運用中。 | |
| | | ③都市交流、文化・芸術、観光交流の推進 | 19 | 豊田市デトロイト市姉妹都市提携事業 | 市民や学生の相互派遣等により、友好親善及び異文化理解を深めます。 | 継続 | 国際課 | F 延期 (一時中止) | C 継続 | ・デトロイト市への交換学生の派遣(7月21日から8月6日、学生8名、リーダー及びサブリーダー各1名) ・市制60周年記念式典(3月5日)に合わせ記念プログラムを実施 デトロイト市長よりのビデオメッセージ放映 交換学生の代表による派遣報告 姉妹都市交流パネル展(3月7日から18日まで市役所南庁舎ロビーにおいても開催) ・豊田市ーデトロイト市50周年記念誌の作成 | |
| | | | 20 | 豊田市ダービーシャー県等姉妹都市提携事業 | | | | C 継続 | C 継続 | 小学校の相互交流に係る連絡調整等の支援を実施。 | |
| | | | 21 | 国際親善使節の受入れ | 豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めます。市内視察の際には、TIAなどで活躍する通訳ボランティアを活用します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | 桜花学園大学の留学生(韓国)、JENESYS事業(中国青年代表団、カンボジア理工系学生)、International Educators to Japan(IEJ:デトロイトより教師を受け入れている国の外郭団体)、World Campus International(WCI:アメリカに本部を置くNPOの日本側受入れ民間団体)などの受入れを実施。 | |
| | | | 22 | 海外からのホームステイ留学生の受入れ | 海外からの留学生の受入れについて、ホームステイや学校体験等の内容の充実を図り、安定した相互交流への基盤をつくります。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | 10月 イギリスダービーシャー短期留学生受入(崇化館中、保見中、梅坪台中、井郷中) | |
| | | | 23 | 愛・地球博を生かした草の根の国際交流推進事業 | とよた国際交流市民会議を開催し、2005年に開催された愛・地球博を契機とした草の根の国際交流・国際協力活動の情報交換と、市民活動の支援のための仕組みづくりを検討します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | ・とよた国際交流市民会議の開催(1回、3月3日) ・各団体からの23年度事業計画について説明と協力依頼を実施。メンバーは27団体。 | |
| | | 24 | 中学生海外派遣事業 | これまで実施してきた中学生の海外派遣事業について、今後も相互交流を含め、安定して継続できるように、派遣国との連携を強化します。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・9月14日～25日:イギリスへの派遣実施 26名 ・9月13日～22日:フィリピンへの派遣実施 26名 | 平成23年度は、9月にイギリスのダービーシャー、ベトナムのハノイ、アメリカのバンドへの派遣を予定。 | |
| | | 25 | 国際文化交流事業 | 文化による市民の草の根レベルの国際交流を推進するため、豊田文化使節団を結成し、姉妹都市において公演や交流を行うとともに、豊田市少年少女合唱団などジュニア音楽団体の国際交流活動の支援を行います。 | 継続 | 文化振興課 | C 継続 | C 継続 | — | 交流活動の実績はないが、国際交流促進のため継続してジュニア音楽団体への活動支援を行う。 | |

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成22年度実績)

平成23年3月末現在

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 連番 | 事業名 | 内容 | 推進状況 | 担当課 | H21推進結果 | H22推進結果 | H22実績 | 備考(H22) |
|---------------|----------------|-----|----|------------------------|---|------|---------|----------|----------|---|--|
| (2) 国際理解を深めよう | ①国際感覚あふれる人材の育成 | | 26 | ボドリアン図書館交流事業 | イギリスのオックスフォード大学ボドリアン図書館との交流協定に基づき、「ボドリアン図書館重宝展」開催とボドリアン図書館所蔵資料による「モータリングの歴史」を出版しました。また、毎年国内の市町村史誌を送付し、交流を図っています。 | 継続 | 図書館 | C 継続 | C 継続 | ボドリアン図書館へ全国市町村史誌15冊を寄贈。 | |
| | | | 27 | 日本語支援ボランティア養成講座 | 外国人住民の現状や市内の日本語教室の概況を踏まえた上で、日本語学習支援の在り方や日本語教授法の入り口的な知識を、連続講座方式で地域や教育機関で活躍する専門家を講師として学びます。講座開催中は現場の日本語教室の見学も随時実施します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | ・講座方式を改め(H21年度～)、日本語支援ボランティアとしての活動希望者に対する、年間を通してのオリエンテーションを実施。 ・オリエンテーション実施回数 16回、受講者数25人 | |
| | | | 28 | スペイン語、韓国・朝鮮語、中国語講座の開催 | 各講座を通して言葉だけでなく、文化に対する理解を深め、日本人と各国の人との交流と理解を図ります。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | ・スペイン語講座:1ターム、受講者11人 ・韓国・朝鮮語講座:2ターム、受講者34人 ・中国語講座:2ターム、受講者33人 ・その他ドイツ語(20人)、ポルトガル語(10人)、ロシア語(11人)の講座を各1ターム実施。 | |
| | | | 29 | 国際親善使節の受入れ(再掲) | 豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めます。市内視察の際には、TIAなどで活躍する通訳ボランティアを活用します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | 桜花学園大学の留学生(韓国)、JENESYS事業(中国青年代表団、カンボジア理工系学生)、International Educators to Japan(IEJ:デトロイトより教師を受け入れている国の外郭団体)、World Campus International(WCI:アメリカに本部を置くNPOの日本側受入れ民間団体)などの受入れを実施。 | |
| | | | 30 | 中学生海外派遣事業(再掲) | これまで実施してきた中学生の海外派遣事業について、今後も相互交流を含め、安定して継続できるように、派遣国との連携を強化します。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・9月14日～25日:イギリスへの派遣実施 26名 ・9月13日～22日:フィリピンへの派遣実施 26名 | 平成23年度は、9月にイギリスのダービシャー、ベトナムのハノイ、アメリカのバンドへの派遣を予定。 |
| | | | 31 | 豊田市トレヴェリアン基金 | 豊田市あるいは英国に在住・在勤する学生等が、英国あるいは日本の大学等において学業、研究を続けられるよう、奨学金を支給することによって援助します。 | 継続 | 国際課 | C 継続 | C 継続 | 平成23年度に奨学金を支給する予定の3人を選考。 | |
| | | | 32 | ボランティアの登録、育成、紹介 | 通訳やホームステイ等、国際化の担い手となる人材をボランティアとして登録し、ニーズに応じて紹介します。また、イベントなど多数のボランティア参加が予測される新規事業を視野に入れつつボランティア活動の活性・拡充を図ります。 | 継続 | TIA | C 継続 | C 継続 | 通訳・交流・支援などの分野で330人がボランティア登録し、多様な活動を展開した。また、「国際の日」関連行事やTIA機関誌編集などでボランティアの協力を得て事業を進めた。 | |
| | | | 33 | ボランティアグループ活動の支援 | 活動場所の確保、活動時に必要な備品使用への配慮、ボランティア活動に関する相談など、ボランティア活動に対する側面支援を行います。 | 継続 | TIA | C 継続 | C 継続 | ボランティアを対象とした入会オリエンテーションや意見交換会を設けるなど、ニーズを把握しつつ必要な環境整備に努めた。 | |
| | | | 34 | 豊田市災害サポートボランティア養成講座の実施 | 東海・東南海地震など大規模な自然災害が発生した場合、外国人被災者に対する相談業務や情報提供の支援について、ことばの面からサポートできる人材の確保と登録制度の整備を行います。具体的には登録ボランティアのスキルアップを狙った養成講座を実施します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | ・平成22年度養成講座修了者24人(スペイン語3人、中国語3人、英語9人、ポルトガル語9人) ・登録ボランティア数24人(平成23年3月末現在) ・多言語の啓発チラシ4,500部作成。 | |
| | | | 35 | TIAナショナルデー | 毎週日曜日に各国出身者及びその国に造詣の深い市民による世界各国の文化紹介プログラムを実施します。 | 継続 | TIA | C 継続 | C 継続 | ・15回実施、参加者数794人 ・15の国と地域の歌や踊りの披露、楽器演奏、文化紹介の講演会を実施。 | |
| | | | 36 | 多言語多文化講座 | 少数言語を含めた様々な言語、文化の講座を開催します。言葉だけではなく、文化的な内容も含め、日本人住民の国際理解への意識を高めたり、その後の交流につながるよう情報提供を随時行います。 | 継続 | TIA | A 完了 | A 完了 | — | ・平成21年度に完了。 ・同趣旨の取組は外国語講座及びTIAナショナルデー等で対応。 |
| | | | 37 | とよたグローバルスクエアの運営 | 豊田産業文化センターに開設した「とよたグローバルスクエア」を、市内在住、来訪外国人のくつろぎ、交流の場とし、各種情報を提供します。また、小中学生など若い世代に働きかけ、幅広い年齢層の利用が増えるようイベントや啓発セミナーなどの開催も定期的に行います。 | 継続 | TIA | B 継続(拡充) | B 継続(拡充) | ・外国語の雑誌や新聞を自由に閲覧できるスペースや国際交流及び協力の団体が利用できるラウンジを提供。 ・無料で使える多言語対応のインターネットPCを幅広く、来場者が利用できるよう設置。 ・国の実施する日系人就業準備研修に対し、会場提供及びPR等の支援・協力を行い、施設の利用拡大を図った。 | 多言語対応インターネットPCの無料化や国事業との連携により施設の魅力向上及び利用拡大を図った。 |

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成22年度実績)

平成23年3月末現在

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 連番 | 事業名 | 内容 | 推進状況 | 担当課 | H21推進結果 | H22推進結果 | H22実績 | 備考(H22) | |
|--------------------|----------------|-----|-------|--|--|---|---------|---------|---------|--|--|--|
| | | | 38 | 国際理解教育セミナーの開催 | 世界や身近で起きている国際にまつわるトピックを選び、家庭・学校・地域で具体的な行動に結びつきかけを提示するような内容のセミナーを、参加体験型の手法を積極的に取り入れて行います。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | ・3回実施、参加者数80人 ・「水」にまつわる世界的な課題を取り上げ、映画「ブルー・ゴールド 狙われた水の真実」上映会、「海外の水あちこち事情」及び「商品化される水」と題した講座を開催。 | | |
| | | | 39 | 国際理解教育のニュースレターの発行 | 国際理解教育の手法や教材の紹介、学校現場で実施したプログラムの事例等を中心に、年4回、市内の小中学校教員を中心にタイムリーな情報を提供します。 | 継続 | TIA | A 完了 | A 完了 | — | ・平成21年度に完了。 ・同趣旨の取組はTIA情報誌『Global Info』にて対応。 | |
| (3) 学校教育で国際理解を進めよう | ①学校教育での国際理解の推進 | | 40 | 豊田子子ども条例の推進 | 外国人を含めたすべての子どもの権利保障に向け、子ども自身が自他の権利を尊重し合うことができるよう支援するため、権利学習プログラムを作成し、学校の授業などでの実施展開を図ります。 | 新規(H21) | 次世代育成課 | C 継続 | C 継続 | 学習プログラムのポルトガル語版を活用し、ブラジル人児童生徒の権利学習の支援を進めた。小学校80%、中学校77%で学習を実施した。 | | |
| | | | 41 | 小学校への外国語図書資料の貸出サービス | 外国人の集住する地区の小学校に、ポルトガル語等の絵本、教科書を貸出し、日本語も母国語も読み書きが不十分な子どもの増加に歯止めをかけます。 | 継続 | 図書館 | C 継続 | C 継続 | ポルトガル語、スペイン語、英語の児童書・教科書を西保見小学校・東保見小学校へ各140冊貸出した。 | | |
| | | | 42 | インターネットを通じた国際交流の推進 | 日常的な国際交流として、小中学校におけるインターネットを通じた国際交流をより一層推進します。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・ASJA(主にアジアの留学生に対する支援事業を実施している国の外郭団体)と連携をとり、短期留学生受入事業を継続し、さらに充実させていくことで、留学生と受入家庭とのメールのやり取りを中心としたつながりをより深めることができた。 ・中学生海外派遣でできたイギリスとのつながりをメール交流につなげるよう、関係生徒に働きかけた。 | | |
| | | | 43 | 小学生国際理解教育 | とよたグローバルスクエアに、市内の小学生を招いて国際理解教育を実施します。授業は国際理解教育に詳しい大学生を中心とした市民グループに運営してもらいます。各小学校からの申込みを受けグループとスケジュールを調整し実施します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | ・「世界の教育事情について」や「おもちゃを知らない子どもたち」などの内容で、計7回の国際理解教育事業を実施。 ・参加者は7小学校の児童396人 | | |
| | | | 44 | 異文化体験学習行事の推進 | TIAや市内在住の外国人、海外生活経験者、世界的な企業の従業員などと協力して、異文化を体験できる学習や行事を推進します。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・中学生の海外派遣事業、留学生の受入など直接的な経験と、インターネットを通して他国の生徒と交流するなど間接的な経験・学習を進めている。 ・国際理解をテーマとした特色ある学校づくりをすすめている学校は10校である。 | | |
| | | | 45 | 外国人児童生徒教育に関する教員研修の実施 | 外国人児童生徒の指導にあたる教員に対する研修の内容を充実し、外国人児童生徒への実践的対応能力の向上を図ります。また指導にあたっていない教員に対しても、外国人児童生徒教育の考え方・方法等を学ぶ機会を設けます。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ○豊田市教育国際化推進連絡協議会の外国人児童生徒委員会外国人児童生徒指導者研修会を3回実施した。主な内容は次のとおりである。 ・外国人児童生徒教育の今日的課題 ・日本語指導の実際 ・効果的な教科指導の実際 ○初任者研修で、外国人児童に対する指導講座の実施。 ○ことばの教室の公開授業および、日本語指導研修会の開催(4回)。 | | |
| | | | 46 | 人権や日本地域の歴史文化に関する教育の推進 | 多文化共生教育の基本として、人権に関する教育や、日本や豊田市の歴史・文化に関する教育を推進します。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・新学習指導要領の指導内容に沿って、武道や伝統音楽にふれる機会を重視するなど、日本の文化に対する外国人児童生徒の理解を深める指導を進めている。 ・ふれあい活動などの交流活動を実施し、多文化共生についての体験を進める中で、人権意識を高めることができた。 | | |
| | | | 47 | 多文化共生教育に対する深い見識と広い視野を備えた指導者としての教員研修の実施 | グローバルな視点をもって異文化に対応できる能力を育成するために、海外での研修機会の拡大も含め、教員研修の内容を充実します。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・国際教室担当、日本語指導員、外国人児童生徒に関わっている教員を対象に外国人児童生徒指導者研修会を3回実施。 ・教員の国内・国外研修は平成21年度より中止。 | | |
| | | | H21追加 | | 学校給食を通じた国際交流の推進 | 国際の日にならみ、給食を通じて世界の食文化への理解を深めるとともに、各国に関心をもってもらうことを目的に、世界のいろいろな料理を組み合わせた「国際色豊かな給食」を実施します。 | — | 保健給食課 | E 新規 | C 継続 | 10月1日の「国際の日」に合わせ、各地区で「国際の日」を設定し、世界のいろいろな料理を組み合わせた「国際色豊かな給食」を実施。(年1回) 実施対象:小学校75校、中学校26校、こども園等97園の児童生徒園児 | |

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成22年度実績)

平成23年3月末現在

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 連番 | 事業名 | 内容 | 推進状況 | 担当課 | H21推進結果 | H22推進結果 | H22実績 | 備考(H22) |
|-----|-----|----------------|-------|-----------------------------------|---|------|---------|----------------|----------------|---|-----------------------------------|
| | | ②生活関連情報の提供及び支援 | 59 | 外国人青少年学習支援事業の実施 | 外国人児童生徒を対象とした日本語指導・学習支援をします。また、外国人青少年を対象とした自立支援活動を行います。 | 継続 | 国際課 | C 継続 | C 継続 | ・放課後学習支援教室の開催225日 延べ参加者数3,478人 ・青少年の自立支援機会の提供46日 延べ参加者数244人 | |
| | | | 60 | 外国人不就学児童生徒サポート事業の実施 | 公立小中学校やブラジル人学校等に通っていない学齢期の子どもを対象に、日本社会への適応ケアや最低限の教育の機会提供を行います。 | 継続 | 国際課 | F 延期 (一時中止) | F 延期 (一時中止) | 国が実施する「虹の架け橋教室」の開催に伴い、一時中止。 | 平成23年度も「虹の架け橋教室」が開催される。 |
| | | | H22追加 | 外国人子弟教育支援事業 | 外国人の子どもの教育支援活動を行うNPO法人や小学校の放課後学習支援教室へポルトガル語の通訳・翻訳を担う支援員を派遣します。 | — | 国際課、TIA | | E 新規 | 緊急雇用創出事業基金事業費補助金を活用して雇用した支援員(1人)を、保見団地で活動する3つのNPO法人と2つの小学校に派遣(火～金曜、日曜)。 | 放課後学習支援等の教室拡充に伴い新規実施。 |
| | | | 61 | 外国人防災ネットワーク会議の開催 | 地震などの大規模な災害が発生した際に、豊田市に在住もしくは滞在する外国人の被災・安否状況を迅速かつ正確に把握するとともに、適切な防災行動をとるための情報提供が行えるよう、行政と外国人が在籍する事業所、学校等との共働で外国人防災対策に取り組めます。 | 継続 | 国際課 | F 延期 (一時中止) | F 延期 (一時中止) | — | 平成23年度も引き続き検討。 |
| | | | 62 | 外国人学校通学費特別補助金支給 | 各種学校として認可されている外国人学校(朝鮮人学校)の幼稚部、初級部、中級部に在籍する児童生徒に対して通学費の一部を補助します。 | 継続 | 教育行政課 | C 継続 | C 継続 | 豊田市外国人学校通学費特別補助金を交付 交付対象者 14人 交付金額 168,000円 | |
| | | | H22追加 | 外国人学校教育推進費補助金支給 | 市内の児童等が通うブラジル人学校(各種学校認可校に限る)に教育推進費の一部を補助します。 | — | 教育行政課 | | E 新規 | 豊田市外国人学校教育推進費補助金を交付 交付対象 1件 交付金額 1,236,000円 | |
| | | | H22追加 | 私立学校帰国児童生徒教育推進費補助金支給 | 帰国児童生徒と外国人児童生徒のみを受け入れ、随時編入学、少人数教育及び習熟度別クラス編成教育により帰国児童生徒教育を推進している市内の私立学校の設置者に教育推進費の一部を補助します。 | — | 教育行政課 | C 継続 | D 継続 (縮小) | 豊田市私立学校帰国児童生徒教育推進費補助金を交付 交付対象 1件 交付金額 2,325,000円 | 平成22年度より、積算の基礎を全校生徒数から市内在住生徒数に縮小。 |
| | | | 63 | 図書館における多言語の洋書資料の収集・貸出 | 英語・フランス語・ドイツ語・ポルトガル語・スペイン語等外国語絵本・自動車資料・一般図書を収集し、外国人住民のみならず市民の国際理解の促進を図ります。 | 継続 | 図書館 | C 継続 | C 継続 | ①収集:一般洋書377冊(累計27,636冊)、児童洋書613冊(累計12,496冊) ②貸出:一般洋書4,326冊、児童洋書4,796冊、英文多読21,970冊、洋雑誌1,404冊 | |
| | | | 64 | こども園・私立保育園への語学指導員の派遣 | こども園等への入園予定児の保護者に対する入園事前説明から入園後の園と保護者との連絡通信文書や保育補助における翻訳・通訳のため、ポルトガル語指導員の派遣を行います。 | 継続 | 保育課 | C 継続 | C 継続 | ・語学指導員雇用3人 ・こども園22園(公立16園、私立6園)と1施設(とよた子育て総合支援センター)に派遣。 | |
| | | | 65 | 放課後児童クラブの通訳指導員の巡回派遣 | 放課後児童クラブに参加する外国人児童が安心して過ごせるように、通訳指導員を巡回派遣し、保護者との意思疎通を図るとともに、必要に応じて、連絡通信文書の翻訳を行います。 | 継続 | 次世代育成課 | C 継続 | C 継続 | ポルトガル語、スペイン語に対応できる通訳指導員を1名雇用。毎月8～10クラブ巡回し、保護者と面談を行ったり、連絡通信文書の翻訳を行うなど意思疎通を図った。 | |
| | | | 66 | 外国人児童生徒のための教材及び指導資料の作成、リソースルームの設置 | 外国人児童生徒を対象とした教材や指導資料を作成するとともに、それらを含む外国人児童生徒の指導に関する資料を収集・提供するリソースルーム(資料室)を教育センターに設置します。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・ことばの教室による日本語学習のカリキュラムの作成と、実践。 ・愛知教育大学リソースルームとの連携による学習教材などの開発・支給を進めた。 ・教育センター内に資料室の設置を検討。 | |
| | | | 67 | 外国語によるホームページ作成 | 外国語によるホームページを作成し、行政情報等を提供します。 | 継続 | 市民相談課 | C 継続 | C 継続 | ポルトガル語69タイトル、英語48タイトル、スペイン語52タイトルを更新 | |
| | | | 68 | 外国語版「公共施設ガイドマップ」の作成配布 | 外国からの来訪者へのPR・案内を目的に公共施設など主な施設を地図上に記載し、地図は英語で、施設の説明と市の概要は英語とポルトガル語併記で紹介します。 | 継続 | 広報課 | C 継続 | C 継続 | 平成15年度に作成(平成19年度増刷)したものを配布。 | |
| | | | 69 | 外国語版「くらしの便利帳」の作成配布 | 豊田市に住む外国人に生活に必要な手続きなどの暮らしに役立つ情報を外国語(英語、ポルトガル語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)で作成し、配布します。 | 継続 | 広報課 | C 継続 | C 継続 | 平成20年度に作成したものを配布中。概ね3年に1回作成。 | |
| | | | 70 | 広報とよた「外国語情報コーナー」で各種情報を掲載 | 広報とよたで、豊田市の情報を外国語(英語・ポルトガル語)で掲載します。 | 継続 | 広報課 | C 継続 | C 継続 | 広報とよたに毎号1ページ分の情報を掲載した。 | |
| | | | 71 | 「ホットニュースとよた」での外国語放送による情報提供 | ラジオラフィートの豊田市提供番組「ホットニュースとよた」の土・日曜日の放送分を英語・ポルトガル語で放送し、豊田市の情報を提供します。 | 継続 | 広報課 | C 継続 | C 継続 | 土・日曜日各1回ずつ15分番組を放送した。 | |

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成22年度実績)

平成23年3月末現在

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 連番 | 事業名 | 内容 | 推進状況 | 担当課 | H21推進結果 | H22推進結果 | H22実績 | 備考(H22) |
|-------|-----|-----|----|-----------------------------------|---|---------|---------------|------------|------------|--|--|
| | | | 72 | 外国人住民向けごみ出しマナーの啓発と周知 | 「資源・ごみの分け方、出し方」、「粗大ごみの出し方」等を英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語のパンフレットを作成し、資源やごみの分別方法、その出し方等について情報提供しています。また、ごみステーションに外国語の看板を設置し、マナーの啓発に努めます。 | 継続 | ごみ減量推進課、清掃業務課 | C 継続 | C 継続 | 【ごみ減量推進課】 ・生涯学習出前講座「資源・ごみの分別とごみダイエット作戦！」を外国人技能研修生を対象に講義(10回 計181人) ・パンフレット「資源・ごみの分け方、出し方(ごみカレンダー)2011年版」ポルトガル語、中国語、英語、スペイン語版を作成 ・ちらし「ごみの分別区分が一部変わりました！」ポルトガル語、中国語、英語、スペイン語版を作成 ・パンフレット「粗大ごみの出し方」ポルトガル語、中国語、英語、スペイン語版を作成 ・パンフレット「リサイクルステーションを利用しましょう」英語、ポルトガル語版を作成 【清掃業務課】 ・ごみステーションの看板のポルトガル語、中国語、英語版を作成 ・ごみ袋セット(転入者用)の説明文のポルトガル語、中国語、英語、スペイン語版を作成 | |
| | | | 73 | 外国人住民向け市民防災ガイドブック等の普及 | 現在ある外国人住民向け市民防災ガイドブック(英語、スペイン語、ポルトガル語)を配布し、災害への備えと知識の習得を促します。 | 継続 | 防災防犯課 | C 継続 | C 継続 | 平成19年度に作成した冊子を希望する団体に配布(防災訓練時、関係機関、防災防犯課窓口等で配布) | |
| | | | 74 | 外国人住民向け消防活動パンフレットの配布、普及活動 | 外国人住民向け消防活動パンフレット(日本語、ポルトガル語、中国語、韓国・朝鮮語)等を防災セミナー開催時に配布し、消防活動の理解を深めます。 | 継続 | 消防本部庶務課 | C 継続 | C 継続 | 外国人の救急現場活動において、迅速な情報収集と状況説明ため作成した「外国人救急対応カード」を、現場活動の理解と早い処置に役立てた。 | |
| | | | 75 | 外国人向け生活オリエンテーションDVDの作成 | 外国人住民向けに、5か国語程度の生活オリエンテーションDVDを作成します。この内容はホームページでも視聴できるようにし、広く周知します。 | 新規(H21) | 国際課 | F 延期(一時中止) | F 延期(一時中止) | — | 作成時期未定。 |
| | | | 76 | 予防接種事業における外国語通訳等 | 集団予防接種会場での通訳の配置、各種予防接種券・予診票の翻訳をします。 | 継続 | 感染症予防課 | C 継続 | C 継続 | 各種接種券・予診票の翻訳を実施した他、集団予防接種会場での通訳を市民相談課に依頼し、安心・安全な予防接種体制を整えた(保見交流館10回、産業文化センター4回の実績あり)。 | |
| H21追加 | | | | 健診・検査事業における外国語通訳・翻訳等 | 性感染症等検査、健診等での通訳の配置、様式の翻訳をします。 | — | 感染症予防課 | E 新規 | C 継続 | 性感染症等検査体制の変更に伴い、検査様式の翻訳を行った。 | |
| | | | 77 | 公的病院への外国語通訳の人件費補助 | 外国語通訳等患者サービス向上のための業務に従事する者の給料手当を公的病院(豊田厚生病院)へ運営費補助金として交付します。 | 継続 | 福祉保健部総務課 | C 継続 | C 継続 | 外国語通訳3名分の給料手当に対し補助金を交付した。 | |
| | | | 78 | 英語とポルトガル語の健康診査受診券と説明資料の作成 | 健康診査受診券に英語とポルトガル語を併記するとともに、健康診査の料金、場所、内容、注意事項、申込み方法について英語とポルトガル語の説明資料を新たに作成し、該当者に配布します。 | 継続 | 健康増進課 | C 継続 | C 継続 | ・がん検診受診券には英語・ポルトガル語で併記。 ・特定健康診査の翻訳版(ポルトガル語)を窓口へ配備し、対応している。 | |
| | | | 79 | 学校用健康教育啓発資料の作成 | 学校で配布するたばこ、アルコール、生活のリズムに関する資料を多言語で作成し、外国人の生徒及びその保護者へ配布します。 | 継続 | 健康増進課 | C 継続 | C 継続 | ポルトガル語、スペイン語の啓発資料を作成。依頼があった小中学校に配布している。 | |
| | | | 80 | 国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療の各制度の外国人向け啓発事業 | 国保の各種制度の外国語版パンフレット及び各制度の手続きDVDの作成をします。また、ホームページ、携帯サイトを利用した各種手続きの映像、音声での配信をします。同じ内容を市役所の窓口電子掲示板で常時放映します。 | 新規(H21) | 医療保険年金課 | A 完了 | A 完了 | 市役所の窓口電子掲示板で常時放映した。 | |
| | | | 81 | 外国人の国民健康保険、国民年金へのスムーズな加入 | 外国人住民の国民健康保険、国民年金の取得・喪失等の手続きをスムーズに行えるよう、外国語による各種の書式の整備、統一した基準に基づく窓口対応の徹底、社会保険事務所及び事業所との連携を図ります。 | 継続 | 医療保険年金課 | C 継続 | C 継続 | 外国語(ポルトガル語、スペイン語)の様式を活用して、外国人対応を行った。また、両言語の通訳2人を配置し個々に合わせた対応を行った。 | |
| | | | 82 | 外国人就労支援相談 | ハローワーク豊田と共催で、就労における悩み相談や求職相談会を実施します。相談は、ハローワーク豊田の職業相談員兼通訳(ポルトガル語)が実施します。 | 継続 | 産業労政課 | A 完了 | A 完了 | — | ・平成21年度に完了。 ・相談件数の減少及び市・ハローワーク豊田窓口における通訳配置の増加により。 |
| H21追加 | | | | 外国人介護講習会 | 日常会話のできる外国人の離職者等を対象として、通訳を介して介護講習会を開催 | — | 高齢福祉課 | E 新規 | C 継続 | 豊田市社会福祉協議会に委託し、ふるさと雇用再生特別基金事業費補助金を活用した介護基礎講習会の開催。 (7/1~6、11/10~13)計8人受講 | 平成23年度も引き続き実施。 |

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成22年度実績)

平成23年3月末現在

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 連番 | 事業名 | 内容 | 推進状況 | 担当課 | H21推進結果 | H22推進結果 | H22実績 | 備考(H22) | |
|-----|-----|-----|-------------------|-------------------|---|--|---------|-----------|----------|---|--|--|
| | | | 83 | あんしん賃貸支援事業 | 住宅を借りたいのに借りられない外国人、高齢者、障がい者、子育て世帯の方々が、安心して入居できるよう借りたい人と貸したい人の双方をサポートする事業です。愛知県があんしん賃貸住宅、協力店及び居住支援団体の登録を受け付けし、市町村は、外国人・高齢者等に対する各種情報提供をします。 | 継続 | 建築住宅課 | C 継続 | C 継続 | 建築住宅課、高齢福祉課、障がい福祉課、国際交流協会等において、各種情報提供を実施。 | | |
| | | | 84 | 外国語による相談と通訳翻訳 | 外国語による困りごと相談窓口の開設、庁内通訳及び出張通訳・翻訳業務を行います。 | 継続 | 市民相談課 | C 継続 | C 継続 | 外国人相談(依頼のない通訳業務を含む)9,621件、出張通訳(所属から派遣依頼のある分)65件、翻訳190件 | | |
| | | | 85 | 外国人多言語相談事業 | 英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語による相談事業を実施します。また、市民の中から相談員としてふさわしい人材の発掘を図ります。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | B 継続(拡充) | ・ポルトガル語相談(土、日曜日)及び中国語相談(火、土曜日)の実施。その他の言語は適宜。 ・緊急雇用創出事業基金事業費補助金を活用した外国語相談の実施。 ポルトガル語:【昼】火～金曜日、【夜】火～土曜日 英語:【昼】水、金、日曜日、【夜】火～土曜日 ・ふるさと雇用再生特別基金事業費補助金を活用した中国語相談(水、木、金、日曜日)の実施。 | 緊急雇用創出事業基金事業費補助金を活用したポルトガル語及び英語相談について、夜間の時間帯を拡充して実施。 | |
| | | | 86 | 翻訳事業 | 市役所などの公的機関に提出する文書など公的書類に限り、翻訳者を確保し翻訳対応にあたります。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | 中国語34件、英語47件、ポルトガル語29件、スペイン語3件、ハングル2件の翻訳依頼に対応。 | | |
| | | | 87 | 通訳派遣事業の展開 | 外国人住民、行政機関等からの生活相談、人権等に係る通訳依頼に対して、通訳登録者を派遣します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | 派遣回数7回(スペイン語4件、ポルトガル語2件、タガログ語1件) | | |
| | | | 88 | 外国人児童生徒の保護者に対する支援 | 学校や学級からのお知らせを外国語に翻訳し、学校生活に関して外国語で相談できるような人員を配置し、外国人児童生徒の保護者に対する支援を行います。 | 継続 | 学校教育課 | C 継続 | C 継続 | ・保護者懇談会や家庭訪問で、通訳が必要な学校には学校日本語指導員を派遣し、保護者への情報がうまく伝わるようにした。 ・外国人児童生徒保護者教育説明会をグローバスクエアで実施。日本の学校制度や進路について情報提供をし、個別相談を行った。 | | |
| | | | ①多文化共生に関する意識啓発の推進 | 89 | 外国人雇用主向けニュースレターの発行 | 外国人雇用主に向けてニュースレターを年3回程度発行し、外国人登録の諸手続きの案内や各種情報提供を行い、企業との連携を深め、外国人住民を支援します。 | 継続 | 市民課 | C 継続 | C 継続 | ・外国人雇用事業所(約320社)に対し、ニュースレターを年3回発行(7月1日、11月1日、2月1日) ・外国人登録の諸手続き等の案内や各種情報について掲載。 | |
| | | | | 90 | 交流館における外国人住民と市民との交流講座・事業の開催 | 交流館で、地域住民を対象とした国際交流講座・事業を開催します。 | 継続 | 生涯学習課 | C 継続 | C 継続 | 国際交流に関する講座5講座開講 | |
| | | | | 91 | 外国人に対する地域活動参加促進事業の実施 | 外国人の地域活動の参加を推進し、相互理解を図るため、日本語教室や交流事業等を実施します。 | 継続 | 国際課 | C 継続 | C 継続 | ・相互理解のための日本語教室の開催45日 ・延べ参加者数287人 | |
| | | | ②コミュニティへの参画促進 | 92 | (仮)保見ヶ丘国際交流イベント | 保見ヶ丘4自治区合同で例年開催している夏祭りに、多文化共生の観点から企画段階から外国人住民の参画を得て、自治区、NPO、行政が共働してリニューアルした夏祭りを実施します。 | 新規(H21) | 猿投支所 | C 継続 | C 継続 | ・8月7日開催の保見ヶ丘地夏祭りにおいて2か国語(日本語、ポルトガル語)の案内チラシ・ポスターを作成した。 ・当日は保見ヶ丘ブラジル人協会が主になり、昼の部では子ども交流コーナーとして、流しそうめん・プール・模擬店を実施した。 また、夜の部ではサンバ演奏・踊り、イベント通訳を実施し大変な盛り上がりを見せ1,600名の参加者があり、多文化交流が図れた。 | |
| | | | | 93 | 外国人が多く住む自治区の運営支援 | 自治区活動において、翻訳または通訳派遣に係る費用を市が負担します。 また、多くの自治区に共通すると思われる外国人向け参考文例集を整備します。 外国人の自治区に対する理解と加入促進を図るための多言語チラシを作成します。 | 継続 | 地域支援課、各支所 | C 継続 | C 継続 | ・翻訳7件(ポルトガル語、中国語) ・通訳1件(英語) | |
| | | | | 94 | 翻訳事業(再掲) | 市役所などの公的機関に提出する文書など公的書類に限り、翻訳者を確保し翻訳対応にあたります。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | 中国語34件、英語47件、ポルトガル語29件、スペイン語3件、ハングル2件の翻訳依頼に対応。 | |
| | | | ③翻訳と通訳派遣 | 95 | 通訳派遣事業の展開(再掲) | 外国人住民、行政機関等からの生活相談、人権等に係る通訳依頼に対して、通訳登録者を派遣します。 | 継続 | 国際課、TIA | C 継続 | C 継続 | 派遣回数7回(スペイン語4件、ポルトガル語2件、タガログ語1件) | |
| | | | | 96 | 外国人が多く住む自治区の運営支援(再掲) | 自治区活動において、通訳派遣または翻訳に係る費用を市が負担します。 また、多くの自治区に共通すると思われる外国人向け参考文例集を整備します。 外国人の自治区に対する理解と加入促進を図るための多言語チラシを作成します。 | 継続 | 地域支援課、各支所 | C 継続 | C 継続 | ・翻訳7件(ポルトガル語、中国語) ・通訳1件(英語) | |